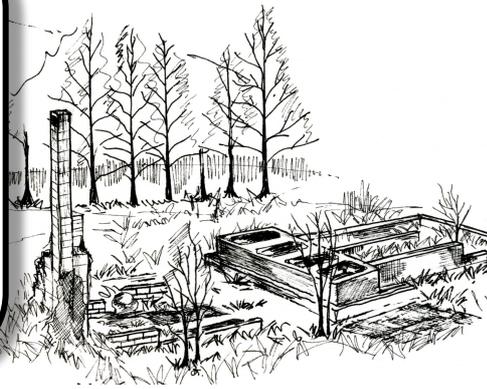


斜里町議会議員 4期目
桜井あけみ
議会レポート
No. 56



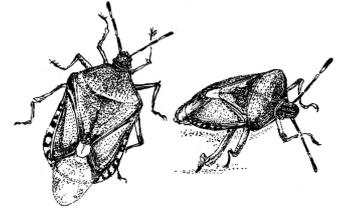
昔のスケッチブックから
・今はもう、この家屋も姿はなくなってしまいましたが。知床五湖への道途中でした。
デンブン工場跡と家屋

みなさん こんにちは
知床横断道路の冬の閉鎖時期が決まったメールが送られて来て
小春日和の穏やかな日には、あちこちでカメムシが発生する季節になりました。

越冬用の大根や、白菜の調達も考えながら、我が家は薪の作業が始まりました。

2月頃から始まったコロナ感染のいろいろ。こんなにも社会活動や日常の生活に影響があると思いませんでした。特に、知床観光は大きな影響を受けています。

私の議会レポートのお届けが遅くなることも、少し関係があると思ひながら・・・
そんな状況の中で開催された斜里町議会の9月定例会と7月の臨時会などのこと
そして、それについての私の考えや疑問などを、この議会レポートで！
みなさんに お届けします。



スコットカメムシ
なぜか昨年は発生がすごく少なかったのですが、今年も～やってきましたねえ。ガムテープとペットボトルの出番です！

町政研究会 の ちょこっとトーク
第4回 開催します

10月9日 (金曜日)
場所・道の駅しゃり 10:00～
場所・ウトロ漁村センター 15:00～
両会場それぞれ2時間ほどの予定です

3月・6月議会後の開催はコロナで中止となりました。今回は、斜里町のコロナ感染対策について3月から何ぞ、どんなことをやってきたのか、やっているのかそして、その影響を受けている方々の声を、現状を、経緯を、意見をしっかりと聞いてみようと思ひます。

- 午前と午後で斜里市街地とウトロ地域に分けて実施します。
- さまざまな事業、産業の方に集まっていただき、お話をうかがう機を作ります。

皆さんも、いっしょに聞いてみませんか？
そして、ちょこっと おしゃべりませんか？

このコロナ感染は、皆さんの生活に どのような影響があったのでしょうか？
お話をうかがってほしい！
そして、斜里町のお祭り準備・現在の議会の様子なども聞いてください。一緒に考えましょう。

*議題には前日の報告などを載せています。ぜひ、事前に読んでください。

町政研究会 代表 久保 一穂 連絡先・090 3393 8623

このコロナが どんな影響を もたらしたのか？

テレビ・新聞ではコロナに関してとてもいろいろな方面から報道をしています。幸いなことに、斜里町内では、そして近隣地域でも、大きな感染の問題は起こっていません。でも、まだまだ油断できない状態です。しかし、そのような中でも、暮らしや商売を止めるわけにはいきません。

どんな影響があったのか？実際に直接、仲間の議員と一緒に話を伺う機会を作りました。新聞チラシでお知らせした「ちょこっとトーク」です。時間をかけて、しっかりと伺いました。

3月、4月、5月、6月、知床の観光は全く動きがありませんでした。もうすぐ11月。観光事業の方々（ホテル・民宿・飲食店・お土産店）そしてそこに関係する方々は、約4ヶ月ほどは収入はありませんでした。人が来始めたなあと思っていた7月も8月も、昨年の状態には及びませんでした。そして9月、10月になって国の観光に対するキャンペーンが始まりました。

これまでとは、様子も変わって、連休、休日に人が集中する状況で、そんな日は来訪者は昨年よりも多い状態です。でも、3月から始まった「人がこない」状態を挽回するような数字にはなっていませんし、安定はまだまだ。なんとか、回復傾向にはなっていますが、大きな落ち込みは事業者にとっては大変な状況です。

この影響は、財政危機に直面する斜里町の税収にも大きく影響します。私は、これからの町のためにも、観光事業者をしっかりと支えていくことが、とても重要だと思っています。観光産業の基盤はやはり事業者なのです。

知床には冬季に向けても人が戻って欲しいですね。冬観光の準備です！



そんな中で、斜里町の取り組みは？ どうだったのでしょうか？ まだ、危機は終わってないけど

国から、各市町村に配分されるコロナ給付金・斜里町には3億5000万円ほどになりました。

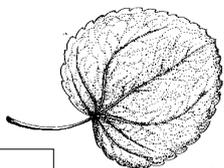
これまで、前回にもお知らせしたように斜里町も、感染予防対策のため、支援するための事業、経済喚起のための事業などに取り組んできました。しかし、予定した金額が消化できずに余った事業などもありました。

町のコロナに関係する対策事業の中には、これがなぜ？コロナ対策なんだろうと思うものもありました。それだけ、国からの交付金の使い道は、自由度？が高いものなのだそうです。

おかしいなあとは思いましたが、でも、町の施設改修やこれからの感染対策には、必要なこととも思いました。

でも、先ほど書いたように、特定の、特に観光に関連する方々の経営は大きく落ち込んでいます。事業者の方々からも、町の支援を求める声が出ています。まだ、終わらないコロナ感染の中で、事業を、経営をこれからも続けてもらうために、町は町としてできる支援をしていくべきだと思います。そのための、交付金だと思っています。

そして、現在実施中の支援事業などについても、しっかり困っている人たちに行き渡るような対応をすべきだと思います。



上下水道料金免除を継続してください！

9月になって国の支援策であるGOTOキャンペーンの効果もあって、観光客が増えてきました。しかし、実際には回復傾向があるとは言っても昨年を大きく下回る業績になっています。経営、事業は年間の売り上げ累積で判断することが必要です。大きく、今回のコロナの影響を受けている観光事業者に対して、上下水道の利用料免除を継続していただけないかと質問しました。

しかし、「回復傾向にある」「国の支援を期待している」ということで、事業継続の予定はないとの回答でした。私は、国の支援の一つ＝交付金だと思っているので、残念でした。何を持って「回復傾向にある」というのでしょうか。



観光は回復傾向にあると思っています

今回のコロナの影響についての行政の判断などを見てみると、やはり役場から40kmの距離と、観光行政の現場感覚の開きを感じます。これまでも、言い続けてきましたが観光の現場はウトロ地域です。でも、こんな状況になった今、ウトロ地域に拠点移動などという施設整備に使う財源はもう、無理だね・・・という声が出ています。それくらい、深刻なのです。

町長のイラストはさすがに描けないので・・・ピクトグラムで。



ゴミのポイ捨てが多くなってきたと思います。観光客ばかりではありません。平気で車の窓から空き缶やペットボトルを捨てる人を何度も見ました。ゴミを捨てるなんて！最低ですよ～

観光地のゴミ箱設置問題とは、ちょっと問題が違っています。でも、ゴミ問題は深刻な課題



コロナで変わった生活。斜里町の観光も、産業もこれまでの当たり前が違ってきていると思います。課題は多いと思いますが、観光も、どうあるべきかの検討は官民ともに考えて行くべき時です。



お知らせ

以前ウトロにも合葬墓を！と一般質問をしましたが、造らないという回答でした。でも、やはりなんとかしたいと、動き出しています。これからの動きなどは、また、ウトロ地域の皆さんへお知らせして行きますね。



事業継続を支えなければ観光は後退します！

今回も こんなつもりで一般質問！

生ゴミの処理方法を 考えませんか？

35年前に斜里町に移住してきたとき、この町が生ゴミを堆肥化処理していることに驚き、斜里町ってすごいなあと思っていました。（旧処理場ではカラスなどの被害が多かったことと悪臭がありました）

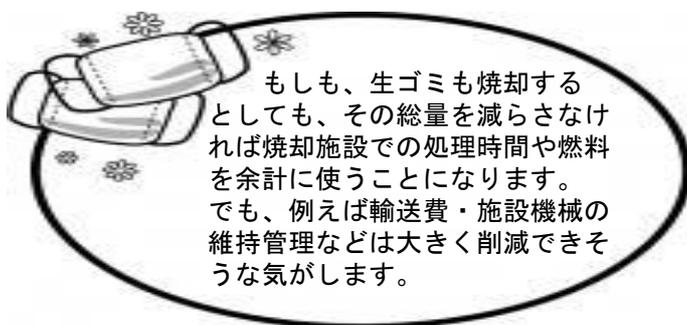
そして、現在の施設でも堆肥化処理を行なっています。でも、ちょっと考えた方が？
いいかもしれないと思って、質問しました。だって・・・

生ゴミを搬出するときの、袋が破れやすいこと、処理場での環境、水処理、破碎機の交換など、堆肥の利用状況と現場環境・収集業務。そして、今、ゴミ処理方法の計画策定も始まり、一般ごみは今の高温高压処理から、焼却処理へ変更も考えている状態です。

もしも、生ゴミを、焼却できたら？みんなのストレスもなくなるし、処理経費も削減できるのではないかと思います。そのために、現在も生ゴミを自分の家で堆肥にしている方がいらっしやいます。その数を増やして生ゴミ搬出の総量を抑えるために、生ゴミ処理機などの公費助成を行うなどで、生ゴミの搬出量を少しでも減らすことを考えるべきではないか？とあっての質問でした。

町長は 生ゴミの減量化は必要→啓蒙はしていく→処理機の公費助成は財政ひっ迫なので様子を見て判断、ということです。

* ちなみに、ゴミ処理経費は、前回の議会だよりも掲載されていましたが、斜里町は全道の平均の倍以上の経費がかかっています。14780円/全道平均→32820円/斜里町です。



現在の処理方法は、やはり多額の費用がかかります。また、Co2削減などの環境課題から考えても、収集業務・稼働機械運転などを考えると、生ゴミ堆肥化事業の有効性という点についても再考が必要だと思います。

- * 2種類あって、連泊者に無料で配るもの5000セット
 - * 観光船や、自然ガイド、観光サービスに利用できる1万円分を5千円で販売は1000セット
- 全て、配布、販売は完了です

7月の臨時会議で取り組んだコロナの対策

避難所感染予防対策・学校保健特別対策備品・ゆめホール知床空調設備改修・学校トイレの洋式化などの感染を防止する関連の事業

- ・ 誘客促進クーポン
観光客対象にガイドや船の利用
買い物などにクーポン発行
- ・ 国保病院病室に空調設備の設置
斜里建設さんからの寄付を使って
病室にエアコン設置17台
- ・ 知床観光ウイズコロナ対策支援
町内事業者の行う感染対策に必要な支援と掲示ツール作成費
- ・ 特定事業者緊急経営支援事業
前年比50%の売り上げ減少月数と
事業規模に応じた給付金の支給

事業
者さん
はみな
頑張
って
くださ
い！



9月の定例会議で取り組んだコロナの対策

・ 市内デジタル化推進事業 4574万円 クラウド化・テレワーク
電子化加速でエリア全体のデジタル化促進

・ 高度無線環境整備 5億8600万円
光回線未整備地区整備 児童生徒
の在宅学習・農業のIT化促進



もはやWi-Fi・ネットは、生活全ての必需品なのでね

* 今回の事業には岩尾別と知床五湖のエリアは含まれていません。しかし、この地域では多くの来訪者からも、外国人の方からも、安全管理対応含めて光回線の必要性が求められています。

そのほか、休業を余儀なくされた期間の利用料の清算と、これまでの事業費の使われなくなった予算の清算など

今年の12月議会で財政難になる！説明を受けて 今回は、さらにコロナもあって 緊急町民懇談会を開催することに・・・？

アクションプラン
ってなに？

「財政の硬直化」と言われる言葉があります。硬直する＝自由に使えるお金がないということでの言葉だそうです。つまり、家計で言えば最低必要経費に使う分しか予算はないということです。

ということは、余裕がない＝基金がない（貯金みたいなもの）ということです。つまり、こんなこと、あんなこともできないということです。

それは、以前も説明を受けていましたが・・・ここでコロナ・・・！

この影響で、4億円くらいの税収が減る予想です。（私は、計算は苦手ですがもっと減るかもと思っています）

実は、以前もこうした事態になったことがありました。「交付税ショック」と言われていた時にも住民説明会がありました。

そして、財政の引き締め、行政改革を進めて来ました。

懇談会へはみなさん
出席してください。
私たちの町の問題・
一緒に考えましょう

その行政改革の結果は、どうだったのでしょうか？

私たち町民は、これまでの間、無理な要求をしてきたでしょうか？
欲しがってきたかしら？



行政は削る、削減、公共料金の値上げ、それを繰り返してきました。

どんな検証に立って、これからの財政ひっ迫して直しのプランを立てたのでしょうか？どれだけの寄付があるのかわかりませんが、これまで何度も繰り返してきた「ふるさと納税やりませんか？」の答否は？経営的な感覚の行政改革は？内需に導く政策は？どうしたんでしょう？

身の丈にあった感覚を持ってきたのは、町民かもしれません。

下水道の利用料金の値上げも、ほかよりも安い、値上げをしてないから、だけではないと思います。計画は何年先を見据えていたのか？規模は？今更指摘してもという声もありますが、これからのためにも、町政の視点、運営はしっかりやっていたらなければならないと思います。下水道だけではなく課題はこれまでもあったはず。産業の活性化は産業従事者のためだけではなく町のためでもあります。伸び代のある観光の今を、どのように捉えていますか？

議員は、議会は何をやっていたんだ？と言われるでしょう。議員の中にはこれは、町民を騙している。財政悪化はしていないという方もいらっしゃいます。一方で、財政の硬直化を指摘してきた議員もいます。私は、ここまでの危機感はなかったまでも、町内の産業活性化、ふるさと納税には声を上げてきました。そして、最近の議会は町政をチェックする立ち位置よりも、議会改革や形作りに重点を置く活動になっていると感じています。そんな議会内の状況には疑問も持っています。

もっと、町のために動きたい。

そんな思いもあって、仲間と議員活動の場で、ともに動き、町に出て活動をしています。

変わるとしたら、変えられるとしたら、こうした動きだと思えます。

どうぞ、議員一人では限界もあります。ぜひ、次回のちょこっとトークでは、こうした状況の話や意見も聞いてください。聞かせてください。

そして、私にも気軽に、いつでもご連絡ください。

なんか、言いたいこと
いっぱい、スペースが
詰まってしまいました
ごめんなさい



長くなりましたが、最近の私は相変わらず忙しく、でも実家の母は元気で時々温泉しています（笑）

ツイッターとフェイスブック で ほぼ毎日・情報発信しています。

桜井あけみ か、SAKURAI AKEMIで検索してください。

- 議会レポートをブログの方に掲載します。
 - 桜井あけみ「ふつう」の生活 で検索しても出て来ます
 - <http://akemiburogu.sblo.jp/> コメントを待っています。
- 「桜井あけみ後援会」活動報告書 099-4351 斜里町ウトロ香川104



メールアドレスは
koe@akemichan.net

携帯からのメールは、こちらからの返信が届かないこともあります。ご了承ください。

文中の誤字脱字については、お許しく下さい。ごめんなさい・・・